



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月5日

上場会社名 昭和鉄工株式会社 上場取引所 福  
 コード番号 5953 URL <https://www.showa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福田俊仁  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 伊達正治 (TEL) 092-933-6231  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,672	△6.0	23	△86.0	106	△30.6	122	8.9
2019年3月期第3四半期	9,222	△2.9	171	△65.8	154	△70.0	112	△74.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 140百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 △221百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	149.77	—
2019年3月期第3四半期	138.29	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,011	4,881	32.5
2019年3月期	15,157	4,762	31.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 4,881百万円 2019年3月期 4,762百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	5.4	350	0.3	400	12.8	260	0.1	319.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 昭和ネオス株式会社

昭和ネオス株式会社は、2019年4月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	897,000株	2019年3月期	897,000株
2020年3月期3Q	72,766株	2019年3月期	82,751株
2020年3月期3Q	818,825株	2019年3月期3Q	814,290株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境の改善、民間設備投資の持ち直しにより、緩やかな回復基調が続いたものの、米中貿易摩擦の長期化による世界経済の不確実性の高まり、国内で相次いだ自然災害により、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

このような情勢の中で当社グループは、中期経営計画「本業回帰で筋肉質な企業体質を実現する！」の最終年度として、安定的に連結売上高120億円以上、連結売上高営業利益率4%以上を実現するため、重点課題である「事業の選択と集中」、「差別化新製品の開発」及び「固定費の最小化」に取り組んでまいりました。また、中期経営計画達成のため、効果的な事業戦略を検討する「Project Skye」のもと、4つのタスクフォースを中心に改革を継続推進しております。

これらの取り組みを実施しましたが、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、86億7千2百万円（前年同期比6.0%減）となりました。

損益面につきましては、営業利益2千3百万円（前年同期比86.0%減）、経常利益1億6百万円（前年同期比30.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億2千2百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ・機器装置事業

機器装置事業につきましては、熱源機器は特に業務用エコキュート、鋼板製ボイラーが低調に推移し、売上が減少しました。空調機器はエアハンドリングユニット、直暖機器、ファンコイルユニットが堅調に推移し、売上が増加しました。環境機器は循環温浴器、空気清浄機が低調に推移し、売上が減少しました。サーモデバイス機器の熱処理炉についても低調に推移し、減収となりました。

その結果、当事業の売上高は53億2千2百万円（前年同期比11.9%減）となりました。

#### ・素形材加工事業

素形材加工事業につきましては、鋳造品は精密鋳造、特殊鋳造ともに堅調に推移し、増収となりました。景観製品についても特殊高欄、高欄転売ともに堅調に推移し、増収となりました。

その結果、当事業の売上高は12億8百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

#### ・サービスエンジニアリング事業

サービスエンジニアリング事業につきましては、取替工事及び保守契約ともにほぼ前年並みに推移しました。

その結果、当事業の売上高は21億4千1百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産・負債・純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億4千5百万円減少し、150億1千1百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が2億7千2百万円、電子記録債権が1億8千9百万円増加した一方、現金及び預金が8億4百万円、たな卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料)が1億3千2百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億6千4百万円減少し、101億3千万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が2億2百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億1千8百万円増加し、48億8千1百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が8千1百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、2019年5月15日公表時から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,979	2,175
受取手形及び売掛金	3,681	3,953
電子記録債権	403	592
商品及び製品	210	327
仕掛品	1,397	1,146
原材料	328	329
その他	84	91
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	9,080	8,613
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,411	1,584
その他(純額)	1,195	1,421
有形固定資産合計	2,607	3,006
無形固定資産		
	100	101
投資その他の資産		
投資有価証券	2,915	2,905
その他	614	543
貸倒引当金	△160	△157
投資その他の資産合計	3,369	3,290
固定資産合計	6,076	6,397
資産合計	15,157	15,011
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,812	2,609
短期借入金	3,175	3,350
未払法人税等	64	19
その他	1,145	1,186
流動負債合計	7,196	7,165
固定負債		
長期借入金	637	400
退職給付に係る負債	2,022	1,982
繰延税金負債	190	241
その他	346	340
固定負債合計	3,197	2,964
負債合計	10,394	10,130

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,641	1,641
資本剰余金	1,225	1,226
利益剰余金	1,602	1,684
自己株式	△148	△130
株主資本合計	4,320	4,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	769	770
為替換算調整勘定	57	36
退職給付に係る調整累計額	△385	△346
その他の包括利益累計額合計	441	459
純資産合計	4,762	4,881
負債純資産合計	15,157	15,011

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	9,222	8,672
売上原価	7,168	6,753
売上総利益	2,053	1,918
販売費及び一般管理費	1,882	1,895
営業利益	171	23
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	82	96
その他	19	64
営業外収益合計	103	161
営業外費用		
支払利息	35	31
持分法による投資損失	44	20
その他	40	25
営業外費用合計	120	78
経常利益	154	106
特別利益		
事業譲渡益	50	-
投資有価証券売却益	-	80
特別利益合計	50	80
税金等調整前四半期純利益	204	187
法人税、住民税及び事業税	57	25
法人税等調整額	34	39
法人税等合計	91	65
四半期純利益	112	122
親会社株主に帰属する四半期純利益	112	122

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	112	122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△359	0
退職給付に係る調整額	45	38
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	△20
その他の包括利益合計	△334	17
四半期包括利益	△221	140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△221	140
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。